

関係者各位

貝毒プランクトンの調査について

本日、管内漁業者から持ち込まれた採水サンプルの検鏡を行いましたので、結果をご報告いたします。

検鏡の結果、麻痺性貝毒の原因種であるアレキサンドリウム属が500～700細胞/ml確認されました。今回検鏡を行ったのは下記2地点のみですが、宿毛湾内の広い範囲において、当プランクトンで構成される赤潮が発生している可能性があります。

そのため、海産二枚貝の摂食は自粛してください。

今後、飼育魚や海色等に異常が確認された場合は、海水をペットボトル等で採集し、漁協もしくは宿毛漁業指導所にご連絡下さい。

採集地点 採水時間	水深 (m)	水温 (℃)	塩分 (psu)	溶存酸素 (mg/l)	アレキサンドリウム属 (cells/ ml)
大島周辺(別図⑦) 採水時間 - 透明度 - m	-	-	-	-	約500.0
大海(別図①～④の間) 採水時間 - 透明度 - m	-	-	-	-	約500～700

「赤潮・貝毒プランクトンの調査について」は当所ホームページ内の「宿毛湾赤潮情報」(URL: <http://www.pref.kochi.lg.jp/soshiki/040406/akasio.html>)においてもご覧いただけます。